

研究プロジェクト報告

研究プロジェクト4：オリンピックスポーツ文化研究所所蔵品の整理と目録・解題

富田 幸 祐（オリンピックスポーツ文化研究所）

1. 猪谷文庫の整理作業

スポーツ文化・社会科学系所属の大学院生等の協力を得て図書資料のリスト作成と整理を行った。また1984年大会以降の大会ごとの史資料の整理を行い、重複する史資料の確認を行った。

2. 所蔵品の公開・貸出

11月5日～7日に日本体育大学世田谷キャンパスにて開催となった第54回日体フェスティバル2021において史資料の一部を提供し、展示を



行った。展示スペースの作成は学生たちによるものである。

3. その他史資料の整理、寄贈等

山田良樹コレクションの整理と解題の作成を行った。山田良樹コレクションは競技場の走路等で使用される土や材質といった素材のサンプル（総数126点）である。それぞれ瓶に詰められており、瓶には採取日と思しき年月日や、採取場所、類別記号が記載される。なお一部（25点）は年月日、場所、類別記号が無記載である。

野村一路先生（スポーツマネジメント学部）からパラリンピック聖火リレートーチとユニフォームの寄贈を受けた。野村先生は東京2020大会のパラリンピック聖火リレーにおいて走者を務めた。

4. スポーツ史学会で研究所所蔵資料に関する報告

2021年12月4日、5日にオンラインで開催されたスポーツ史学会第35回大会のシンポジウム「大学を拠点としたスポーツの歴史資料の利活用：教育・研究への還元に向けた課題」にて、オリンピックスポーツ文化研究所における史資料の保存、収集、利活用への取り組みについて報告を行った。

（受理日：2022年5月31日）